

令和元年11月 木更津市定例教育委員会会議 会議録

1. 日 時 令和元年11月5日(火) 午後1時00分～午後2時00分
2. 場 所 木更津市役所朝日庁舎 多目的室B
3. 出席者 教育長及び委員
- 教育長 高澤 茂夫
委員 武井 紀夫
委員 渡部 佳子
委員 豊田 雅之
委員 井上 美鈴
- 職 員
- | | |
|--------------|-------|
| 教育部長 | 岩埜 伸二 |
| 教育部次長兼教育総務課長 | 秋元 淳 |
| 教育部参事兼学校教育課長 | 今井 克彦 |
| 教育部参事兼文化課長 | 稲木 章宏 |
| 教育部参事兼図書館長 | 渡邊 雅夫 |
| 教育部参事兼中央公民館長 | 石井 一彦 |
| 学校給食課長 | 重城 秋子 |
| 生涯学習課長 | 野口 琢郎 |
| まなび支援センター所長 | 岡崎 由子 |
| (会議事務局) | |
| 教育総務課主幹 | 長谷川光敏 |
| 教育総務課主事 | 萩原奈央子 |
4. 傍聴人数 0名(非公開議案なし)
5. 議 案 なし
6. 報告事項 なし
7. 議事大要

○高澤教育長

定刻となりましたので、令和元年11月定例教育委員会会議を開催いたします。

会議録署名人には、井上委員にお願いいたします。また前回、10月定例会議の会議録につきましては、豊田委員と私で、それぞれ確認、署名いたしました。

それでは、議案の審議に入りますが、今月の議案はありません。

続きまして、報告事項でございますが、今月の報告事項もありません。

続きまして、その他の事項につきましては、事務局から説明をお願いいたします。

【その他、事務局連絡・報告事項】

- ・令和元年度教育費専決処分及び予備費予算について

説明：秋元教育部次長、野口生涯学習課長、岡崎まなび支援センター所長、石井教育部参事兼中央公民館長、佐藤資産管理課長

- ・木更津市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針（素案）について
説明：今井教育部参事兼学校教育課長
- ・木更津市立小中学校空調整備にかかる事業変更について
説明：佐藤資産管理課長
- ・木更津市生涯学習フェスティバル2019の開催について
説明：野口生涯学習課長

○高澤教育長

その他、委員からご意見等ございますか。

○武井委員

先日、市内の中学校に伺った際、試験をした際にちょっとしたことでバツになってしまったと言った話を聞きました。例えばですが、ある問題の回答が「日光」という単語が正解であった、そう授業で習った場合「日の光」とか「太陽の光」と書いたとしてもそれは間違いになってしまったりするものなのではないかという質問なのですが。

○今井教育部参事学校教育課長

昔は厳しかった面はございます。担任の裁量といった部分もございます。例えば「～の理由を答えなさい」という問いに対して「～だから」と言った形で締めなければならない等、こだわりがあったことは事実ですが、最近はそういった指導は少なくなってきたと考えております。

○岡崎まなび支援センター所長

最近は答えを絞るために問題文に条件を付ける場合もございます。例に挙げていただいた質問ですと、例えば「漢字2文字で答えなさい」といった補足をつける等ですね。そうしますと「日光」が正解になります。

○渡部委員

2点お話をさせていただきたいと思います。まず公民館まつりに行ったときのことなのですが、今回は展示だけでなく、芸能発表も見させていただきました。地域の方が学校の体育館などを使用して行っている等、地域の方との交流が伺えまして良かったと思っております。また金田地域交流センターについてなのですが、今回はお昼ごろ伺いまして、喫茶店や素敵な愛称もついて今後ますます利用されることになると思うのですが、交流センターと他の公民館の間で、今回の公民館まつりのやり方というのはどういった形で進めていたのかお伺いできればと思います。

もう1点については授業改善フェスティバルの件でして、道徳の授業を拝見いたしました。これについては私個人の考え方が変わったということなのですが、以前教科書選定の際、道徳の教科書も実際に手に取りましたものの、どういった授業をするのか正直疑問でございました。今回、実際に授業を見まして、学年ごとにもちろん題材も異なり幅広く行われておりました。個人的には価値観を教える授業というのが道徳かと考えていたのですが、実際にはそうではなくて、ある場面に対して自分はどうか考えるのか、それを自由に発表できる場であって、自分の考えと相手の考えの違いを聞く機会にもなり、互いに意見をぶつけられる場でもあるのだと感じたところでございます。こういった内

容であれば今後も積極的に行っていただければ良いのではと思ひまして、この場でお話いたしました。

○石井教育部参事兼中央公民館長

今回、視察の日程が日曜だったということもありまして、発表部門も多く見ていただけたのではないかと考えております。各地域で実行委員会を作りまして、公民館職員と地域の区長の皆さん、地域の各種団体についてはPTAや各相談員等ですね、あわせて公民館で活動する各サークルを含めて実行委員会を作り、活動の発表の場を作っております。

交流センターについては指定管理者が今回は文化祭の事務局として実施されております。詳細までは把握しておりませんが、金田公民館のときから活動されておりました団体やサークルについても引き続き活動されていると聞いております。また、金田地域だけでなく、全市的な交流の場として作られていると思われま。

○高澤教育長

先日は敬老会も一緒に活動されておりましたね。

○石井教育部参事兼中央公民館長

そうですね。敬老会と文化祭の発表部門と一緒にっていた地域もあったと聞いております。

○渡部委員

その場合でも、公民館まつり、文化祭という括りになるということによろしいのでしょうか。

○石井教育部参事兼中央公民館長

おっしゃるとおりです。一緒に行くか別々に行くかは地域ごとに異なっておりますが、地域の交流という形でそれぞれ行っております。

○高澤教育長

では、続けて道徳の授業の件について、お願いします。

○岡崎まなび支援センター所長

授業改善フェスティバルへのご参加ありがとうございました。今年は道徳をテーマに授業を展開いたしました。小学校は昨年度から、中学校は今年度から特別の教科「道徳」が新たに位置づけられました。大きなテーマといたしまして「考え、議論する道徳」ということで、3人の先生方についてもそういったテーマに沿って授業をお願いした次第でございます。これまでは、いい悪いを論じているような授業が多かった面もございましたが、それだけではなく、何故そうなったのか、何故そう考えるのかを生徒たち自身が発表し、意見を聞き、考えるような授業をテーマに行いました。

○高澤教育長

ほかになければ、その他を終了いたします。

それでは、事務局から次回の教育委員会会議につきまして、連絡をお願いいたします。

○事務局

次回、12月の定例教育委員会会議につきましては、12月17日（火）午後1時から市役所朝日庁舎会議室Fで開催いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

○高澤教育長

以上をもちまして、令和元年11月定例教育委員会会議を終了いたします。

会議録署名人 教 育 長
委 員